

2024



彦根市の都市計画

CITY PLANNING OF HIKONE

彦根市

都市政策部都市計画課 | 滋賀県彦根市元町4番2号



Hikone Castle Town

彦根城を世界遺産に

目 次

1	彦根市の概要	1
1.1	市の成り立ち	1
1.2	位置	2
1.3	人口推移	3
2	都市計画のあらまし	4
2.1	都市計画の意義	4
2.2	都市計画の内容	5
2.3	市の都市計画の基本的な方針	6
2.4	市の都市交通の基本的な方針	8
3	都市計画区域	10
4	土地利用	11
4.1	区域区分	11
4.2	地域地区	12
5	都市施設	18
5.1	道路	18
5.2	交通広場	19
5.3	公園・緑地	20
5.4	下水道	22
5.5	その他の都市施設	22
6	市街地開発事業	23
6.1	土地区画整理事業	23
7	地区計画	23
7.1	地区計画	23
7.2	地区計画建築条例	25
7.3	市街化調整区域における地区計画について	26
8	彦根市都市計画総括図	27
9	コンパクトシティへの取組み	28
9.1	彦根市立地適正化計画	28
9.2	都市再生整備計画	32
10	その他	33
10.1	都市計画審議会	33
10.2	都市計画道路網の見直し	33
10.3	都市計画の沿革	34

1 彦根市の概要

1.1 市の成り立ち

本市は、400 年前の江戸時代に造られた城下町を起因とし、昭和 12 年（1937 年）2 月 11 日に市制を施行、昭和 43 年（1968 年）に稲枝町と合併し、以来滋賀県東部の中核都市として発展してきました。

また、琵琶湖と鈴鹿山系に囲まれた豊かな自然と、世界文化遺産登録を目指している彦根城をはじめとした多くの歴史・文化資源に恵まれた都市となっています。



1.2 位置

本市は、滋賀県の東部に位置し、京都から約 55km、名古屋から約 60km の距離にあり、高速道路や隣接市に新幹線の駅もあることから利便性も高く、交通の要衝となっています。

また、本市は近畿圏に属していることから京阪神からの経済的文化的な影響が大きいとともに、中部圏にも属していることから、両圏域の都市的影響が及んでいます。



彦根市の面積	
陸地	98.28 km ² (49.92%)
琵琶湖	98.59 km ² (50.08%)
合計	196.87 km ² (100%)

彦根市の位置	
最北端	北緯 35 度 21 分 (琵琶湖内)
最南端	北緯 35 度 11 分
最東端	東経 136 度 21 分
最西端	東経 136 度 05 分 (琵琶湖内)

彦根市の圏域	
近畿圏整備計画	都市開発区域 (琵琶湖は保全区域)
中部圏整備計画	都市開発区域

1.3 人口推移

本市の人口は、都市の発展とともに増加してきましたが、2015 年をピークに 2020 年にかけて微減し、今後も人口減少が予測されています。

また、高齢化率の上昇も予測されていることから、本市においても超高齢社会の到来が懸念されています。

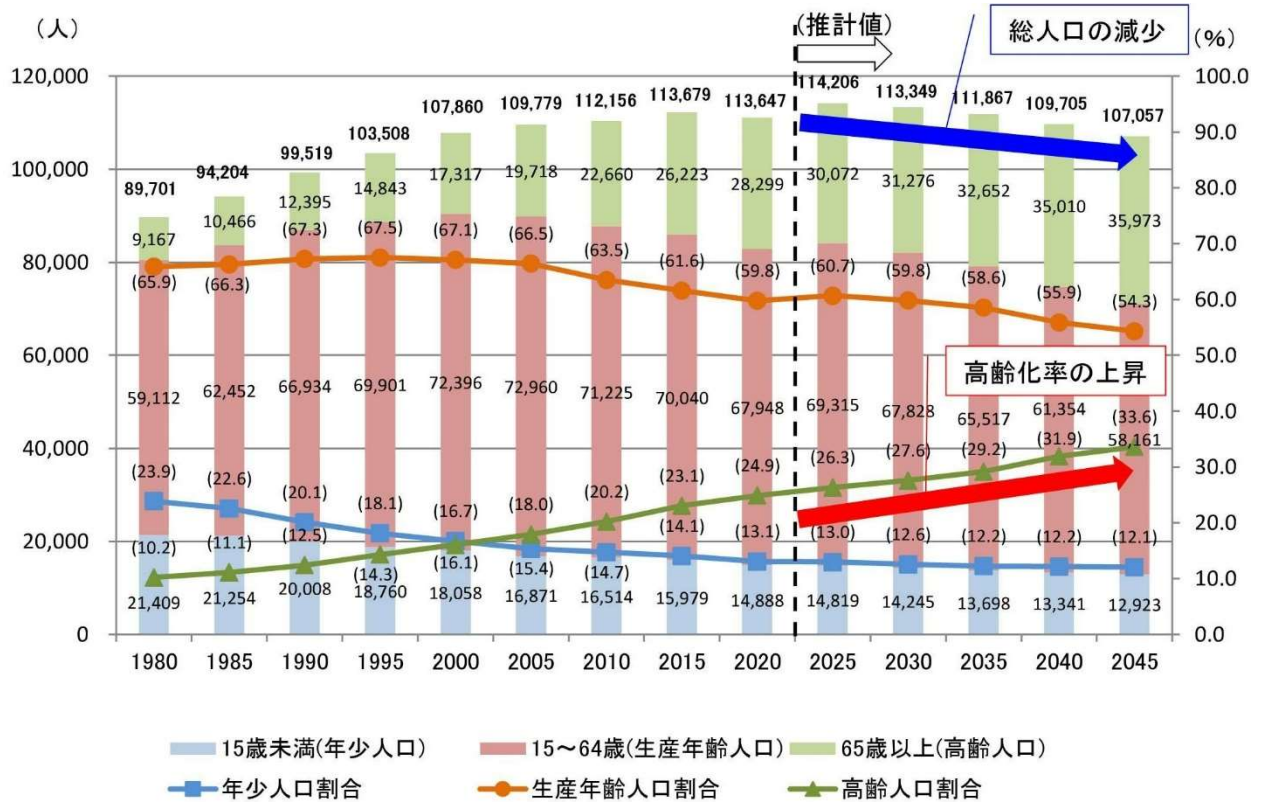


図 人口の将来見通し

資料：国勢調査（～令和 2 年(2020 年)）

国立社会保障・人口問題研究所「人口推計」（令和 7 年(2025 年)～）

彦根市の現在の人口（令和 6 年（2024 年）3 月 31 日現在）

110,842 人